

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	平成18年度～		
総合計画	大項目	基本目標	03 地域文化とひとが輝くまちづくり
	中項目	基本施策	02 生きがいのあるまちづくり
	小項目	施策	03 成人教育
事務事業名	06	婦人協議会支援事業	
根拠法令・例規等	備前市補助金等交付規則 備前市婦人協議会補助金交付要綱		
問	担当課(室)	生涯学習課生涯学習係	
合	職・氏名	係長 杉田 和也	
先	電話	0869-64-1841	
このシート作成に要した時間			4.5 時間

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	備前市婦人協議会・市内婦人グループ
目的(何のために)	備前市婦人協議会に補助金を交付し、女性の活動を通して、地域内のまちづくりの実践者として、地域社会の振興に寄与することを目的とする
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市内の婦人活動を更に活性化し、民間団体と行政が協働で地域のまちづくりに貢献する

Plan

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	備前市婦人協議会補助事業	備前市婦人協議会に対し、補助金を交付し、活動に要する経費の一部を補助することと事務支援を行い、研修による会員の修養、ボランティア活動などの社会参加による地域のまちづくりに貢献する	

Do

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
		目標値(A)	35	40	45
生涯学習関連ボランティア参加者数	実績値(B)	30	38	49	到達目標値
	達成率(B/A)	85.71%	95.00%	108.89%	45

成果指標設定の考え方・式や説明

自主的参加となる生涯学習関連ボランティア参加者数

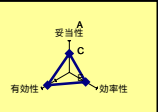
事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	C
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	C
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	B	

事業の目的や成果指標を評価し、留意しな

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	男女共同参画推進事業の研修を生かし、地域の輪を広げ、地域内の活性化を促進する活動への取り組みを支援する。					

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	直接事業費	千円	216	216	216
	必要人員(人件費)	千円	0.02人	0.03人	0.05人
	事業費計		368	444	685
	国県支出金				
	受益者負担				
	繰入金債	千円			
その他( )					
一般財源					
受益者負担比率	%				
			368	444	685
			-	-	-
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	生涯学習関連ボランティア参加者数	説明	生涯学習関連ボランティア参加者数		
	結果指標量	人	30	38	49
	対前年比	%	-	126.7%	128.9%
	活動コスト	円	152,000	228,000	469,000
単位当たりコスト	円	5,067	6,000	9,571	

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
生涯学習課関係はもとより、市の行事に積極的に自主参加していただき、自主運営もできています。また、今年度開催の国民文化祭のボランティアとして、延べ49名に協力していただきました。	評価区分 <A~E>	C



平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	市内婦人活動の対象者を、婦人会員のみならず男女を問わず一般成人にも広げる事業(男性料理教室、安全安心まちづくり事業等)への取り組みを支援し、地域の活性化に貢献する					

Action